

受付番号：I2026-147

課題名：栄養療法の最適化を目指した慢性肝疾患データベースの構築に関する研究

1. 研究の対象

2020年～2025年に当院消化器内科を受診（または入院）し、通常診療のなかで肝疾患と診断され、栄養指導または体組成検査を行った方

2. 研究期間

研究実施許可日～2031年3月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

該当なし

4. 研究目的

栄養指導内容やサルコペニアの評価と肝疾患関連マーカーを包括したデータベースを構築し、慢性肝疾患の病態・治療に関与する栄養関連バイオマーカーを調べることを目的としています。

5. 研究方法

通常の外来・入院診療で得られた各種データ（患者基本情報、体組成検査、握力検査、栄養指導内容、背景肝の成因、血液検査、画像検査、病理組織学的所見など）を電子カルテから収集し、発癌率や死亡率等との関連について統計学的解析を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、検査データ、治療歴、等

試料：なし

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われらないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。本研究は日本学術振興会科学研究費を用いて行われます。また研究を実施する

にあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、本学利益相反マネジメント委員会に対して研究者の利益相反状況に関する申告を行い、同委員会による確認を受けています。この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京科学大学消化器連携医療学講師 村川美也子

連絡先：03-5803-5877

当院の研究責任者：東京科学大学消化器病態学教授 朝比奈靖浩

11. 苦情窓口

東京科学大学 研究推進部研究基盤推進課 生命倫理グループ

03-5803-4547（対応可能時間帯：平日9:00～17:00）